

Governor's Monthly Communication

2018-19年度 国際ロータリー第2790地区

To Club Presidents and Secretaries in District 2790 (CHIBA)



CHIBA
月信

3

March 2019



亥鼻公園(千葉城)の桜
梶原等ガバナノミニ・デジグネットの地元、
千葉市亥鼻公園。千葉常胤が居を構えた千葉発祥の地、
亥鼻城跡に造られた公園です。
外観が城郭のような郷土博物館は
千葉城とも呼ばれています。



BE THE INSPIRATION

水と衛生月間

Rotary



地区行動指針 「伝統と未来」 ～誇りと連帯感～

国際ロータリー第 2790 地区

2018-19 年度 ガバナー 橋岡 久太郎（佐倉中央 RC）



ガバナー公式訪問 松戸中央 RC・松戸西 RC 2018 年 10 月 4 日

－ 東日本大震災から学ぶこと －

2011 年 3 月 11 日の東日本大震災から今年で 9 年になります。

死者 15897 人、行方不明者 2534 人（2018 年 12 月 11 日現在）建築物の全壊・半壊は合わせて 40 万戸以上という甚大な被害をもたらしました。その間、政府やボランティアの支援と努力により、インフラの復旧が進められておりますが、今も 5 万人以上の方が避難生活をしており、家族や友人を失った悲しみが癒えない方々が多い中、不自由な生活を送る方々、孤独死など抱える問題は多様化しており、決して過去の事ではなく今後も長期的な支援が必要な状況です。被災地の方々が本当に安心して暮らせるように、私たちはこれからも、被災地に心を寄せてまいりましょう。

そして、地震大国である日本は今後、いつ大きな地震が起こるか解りません。関東地方や太平洋に面した東海地方では、今後 30 年以内に首都直下地震や南海トラフの巨大地震などが想定されています。東日本大震災を教訓に日ごろから家族とともに災害に備え準備をしておいて下さい。

災害が起きることで日本の豊かさに気付く事があります。普段、我々は蛇口をひねれば水が出て、美味しいか不味いかは別として飲料水として使用できます。毎日温かい湯船に浸かり 1 日の疲れを癒すことを楽しみにしている人も多いことでしょう。しかし、災害によりライフラインである水道が止まると、水を得るために長蛇の列を作り、重い水を運ばなくてはなりません。風呂にも浸か

れない日々。東日本大震災の時には液状化により浦安や習志野の下水道が不通となり相当の苦労があったと思います。その当時の被災者の方々の疲弊しきった表情は今も目に焼き付いています。

「日本人は水と安全はタダと思っている」という言葉があるように日本では水は安全でいつでも使用できて当たり前のものですが、発展途上国では汚染水で病気になる人や命を落とす人が後を絶ちません。病気になった原因の 80% は、汚れた水によるものだといわれており、コレラや腸チフス、赤痢などの恐ろしい感染症の大きな原因となっています。安全でない水を飲んだこと（飲まざるを得ない）で起こる下痢性の病気によって、8 秒に 1 人の子どもが死亡しています。また、水汲みが伝統的に女性や子どもの仕事とされている国では、女性が安全な水を求めて毎日 10 キロメートル以上も歩いて運ぶことも珍しくありません。もし安全な水が身近に手に入る環境が出来れば、健康上の問題だけでなく、今まで水汲みのために時間を奪われていた子供たちも学校に行く時間が作れるようになり、女性もさまざまな職業に就く機会を得られるようになります。子どもの教育水準向上や女性の社会進出が促進される事は経済発展にも繋がります。

今月は「水と衛生月間」です。皆が笑顔で水を飲めるような世界にするために、私たちロータリアンに何が出来るかを考えて参りましょう。



2019-20 年度「ロータリーは世界をつなぐ」 2019 年国際協議会に参加して

国際ロータリー第 2790 地区
2018-19 年度ガバナーエレクト 諸岡 靖彦 (成田 RC)

私はガバナーに成るための最後の関門に挑むために、1 月 13 日(日)昼、緊張感を抱いて米国カリフォルニア州サンディエゴ入りしました。ロータリー国際協議会の会場であるマンチェスター・グランド・ハイアット・サンディエゴの玄関には、石黒慶一、三木明両 RI 理事、北清治 R 財団管理委員会委員、RI 研修リーダーの高野孫左エ門、山崎淳一、佐藤芳郎 3 氏とそのご夫人たちがお出迎えくださいました。ここには 34 名の日本人ガバナーエレクトを含む全世界 525 地区の同期 GE と、我々を迎える国際ロータリーのシニア・リーダー、RI 研修リーダー並びに RI 事務局チームの総勢 1,200 名を超える関係者が集合し、6 泊 6 日の GETS 研修と国際交流が繰り広げられました。

6 日間の全体プログラムは、毎日午前、午後に全体で集まる同時通訳と映像付き本会議とその後の日本人研修リーダーによる GE とパートナーに分かれた分科会(最終日の午前は外国人ファシリテーターの同時通訳)という構成で、夜は国際舞踏晩餐会、祭りの夕べ、ホノルル国際大会を意識した(また会う日まで)お別れ晩餐会などが国際色豊かに繰り広げられました。

次年度 RI 会長マーク・マローニー氏はここ 10 数年の国際ロータリーの会員増強については成長のない時代として、これを克服する「ロータリーの成長」、つまり会員基盤の成長を求めました。これまでよりもっと良い奉仕ができるように、より強い



ロータリーを築くことを提唱されました。世界がかつてないほど分断されている今日、世界をつなぐのは私たちロータリーです、と述べて新年度のテーマが発表されました。

ROTARY CONNECTS THE WORLD(ロータリーは世界をつなぐ)とは、21 世紀の新たな 10 年の始まりの、ロータリーの未来をつくるための新しい戦略を実行に移し、これまでより活性化された重点分野に挑むビジョンを表明したものです。人々を結びつけ、世界を健全な姿に近づけてゆくための変革推進のメッセージであり、CONNECT は会員の実践行動を求めたものになっていることに気づきます。マローニー会長は、刻々と変化を続けている世界の現実に対して、ロータリーの未来を形づくる場であるクラブについて、そのあり方をより創造的に、より柔軟性を取り入れてゆくことを強く提唱されました。

今回の国際協議会には、マローニー氏の意向で史上初めて選ばれた 60 名(日本からは 3 名)のローターアクターが後半の 2 日間参加しました。ジョン・ヒューコ RI 事務総長は RAC の革新性と柔軟性に触れて、今日のロータリーの状況は、「現実の世界と向き合い革新を遂げた Apple となるのか、Kodak となるのかの分岐点にある」と指摘して印象的でした。

6 泊 6 日という時間は様々に変化に富んだ時間でした。これから三大セミナーの胸突き八丁を迎え、いよいよ私のガバナー年度のスタートです。皆様方のご支援を、切にお願いいたしまして、報告といたします。



2019-20 年度テーマのロゴ「ロータリーは世界をつなぐ」



水と衛生に関するグローバル補助金を使った活動事例

国際ロータリー第 2790 地区
グローバル事業補助金委員会
委員長 三神 秀樹 (千葉南 RC)

現在のわが国では、水道水は行政の管理下で供給されていますので、家庭、職場その他公共機関においても供給される「水」の品質は概ね標準化されているため、多くの場合は安心して飲用、調理、入浴或いは洗濯などにそのまま使用できるのが現状ですね。しかしながら、一歩国の外に出てみますと、水道の供給元が民間企業で、消費者が「水」を購入する取引先を選ぶところも多く存在しております。日本でも、もしかしたら水道事業が近い将来民営化されるような日が来るかも知れませんが、政府が行なうにしても民間にその事業が移管されようと、正しく管理されていれば、蛇口を開けば良水が出てくる環境であると信じます。

さて、近年一般家庭や企業に普及しているものにウォーターサーバーがあります。日本以外の先進諸国では、もっと早くから導入され普及していました。日本の水道水は「飲める」わけですが、それでも日本で生活している人々は「より良い水」を更に購入して飲んでいきます。一方、そんな生活水準の高い先進国で暮らす我々には想像もつかないような暮らしをしている地球市民達が、まだ沢山いるのです。現代社会に於いても、雨水を貯めて生活水として使用する、河川で入浴や洗濯をしたりする国や地域があります。採水するために危険な道を通り過ぎるを得ず、命を落とす人もいると聞いています。かつてフィリピンの田舎にある政府機関を訪れたことがあります。水を取得するために大きな井戸のポンプを動かしてみたところ、真茶色の水しか出なくて困りました。フィリピン国は、必ずしもそういう場所ばかりではないですが、他の諸外国でも同様なことが多々あるようです。

「飲める水」が水道から出てくるようになることはすぐにはできなくても、せめて透き通った水をいつでも使用できるような環境を全世界で早期確立したいものです。そのためには、国際ロータリーのグローバル補助金事業を信頼できるパートナー同士で企て、すべての地球市民が衛生的かつ快適に暮らせるように少しでもしていきましょう。

今月は、国際ロータリーの6つの重点分野のうちのひとつである「水と衛生月間」ですので、あらためてその活動事例を紹介いたします。

スリランカ北部アヌラダプラ県

村や学校などへの浄水設備の設置

(支援国) 日本 勝浦 RC、ドイツ ニュールンベルクシゲナ RC、シンガポール RC

(実施国) コロンボ RC



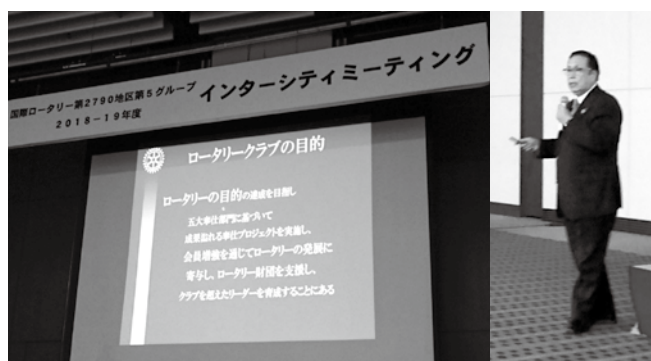
第5グループ・IM報告



第5グループガバナー補佐
吉野 和弘（君津RC）

1月26日、14時15分より、かずさアカデミアホールにて、第5グループのインターシティミーティングを開催させていただきました。本年度は、RI会長バリー・ラシンのテーマ「インスピレーションになろう」が与えられました。これに対して橋岡ガバナーは地区テーマとして「伝統と未来」～誇りと連帯感～と掲げられました。伝統とは、100余年に及ぶロータリーの歴史と「4つのテスト」であり他団体との明確な違いです。それからエンドポリオです。誇りと連帯感とは、ロータリーは、世界中の人生に前向きな素晴らしい人々が集う団体です。地域、世界で貢献している会員たちで、信頼の絆で友情を育んでいることです。と言われております。ロータリアンの皆さまよくご存じでしょうが、改めてインターシティミーティングの目的は会員相互の親睦と面識を広め会員にロータリー情報を伝えることにあります。よって今回のIMは講師にRLI日本支部ファシリテーター委員員長でいらっしゃいます中村靖

治様に「これからのロータリーの生き方」サブテーマ奉仕、親睦、多様性、高潔性、リーダーシップについて特別講演をお願いいたしました。特別講演後、アンケートをいただいた結果、「講演内容が非常に分かりやすく説明をいただき有難うございました。」「是非次年度も継続していただきたい。」「入会して日が浅いこともあるが、ロータリーの精神がほとんど理解できないことを思い知らされた。」「これからは少しでも自分のものにできるように努めたい。」「皆様から前向きなアンケートをいただきました。明日からのロータリー活動の参考にさせていただければと思います。ご協力ありがとうございました。」



第14グループ・IM報告



第14グループガバナー補佐
張ヶ谷 昇（流山中央RC）

第14グループガバナー補佐を拝命して7ヶ月が経過いたしました。ガバナー公式訪問に始まり地区大会、親睦ゴルフ、情報研究会と皆様のご協力ご尽力で成功裏に終了しております。本日は14グループ5クラブ全員登録でIM（インターシティミーティング）をロイヤルガーデンパレス柏日本閣で開催いたしました。ご来賓として流山市長の井崎義治様、流山商工会議所会頭の池森政治様、地区サブリーダー関口徳雄パストガバナーをお迎えして基調講演をお願いいたしました。提言発表では5クラブ会長エレクト様に

親睦をテーマに次年度の抱負を提言として発表していただきました。非常に効率よく考えて頂いた会長エレクト様もありました。親睦とは単なる親しみ合いではなく各奉仕活動を通して四つのテストが原点であると言う意味だと思いますが、同感に思います。他にも2回目の会長を拝命するクラブもありました。そして講評を地区サブリーダー関口徳雄様をお願いし5クラブ会長エレクト様の提言の内容を解りやすい講評していただきました。合同例会、IMが成功裏に推移して終了後、懇親会に移り5クラブの親睦交流を深めて最後の締めは全員で（手に手つないで）を大合唱して閉会をいたしました。



第12グループ・IM報告



第12グループガバナー補佐
飯生 高一郎（八千代RC）

2月15日（金）14:30 から、雪まじりの天候の中、128名の会員と橋岡久太郎ガバナー、諸岡靖彦ガバナーエレクトの同席を頂きまして盛大に開催いたしました。

勉強会では今年の橋岡ガバナーの方針「伝統と未来」そしてサブテーマ「誇りと連帯感」に合わせて、基調講演では地区研修リーダー・習志野中央RCの崎山征雄パストガバナーに「ロータリーの伝統と奉仕の理念を語る」と題してロータリーの伝統を詳しく語っていただきました。みんな知っているようで正確に知らない、ロータリーの歴史と

伝統を資料も豊富に用意して分りやすく解説していただきました。またロータリーには職業奉仕（＝個人奉仕＝ヴォケーションナル・サービス）が伝統としてあり、自分の企業に利益を与えるような個人奉仕が原点にはあるんだ。というお話でした。またコーヒープレイクの後、会長エレクトによります「来年度のテーマを語る」では、一人10分と言う長い時間のスピーチでしたが7クラブの会長エレクトさんは、じゅうぶん時間を使い自クラブの近未来への展望や方向性、ロータリーへの考え方（職業奉仕をもっと重要に考える）と言う展望を発表していただき、会場全体が熱い気持ちで勉強会を閉めました。最後に17:30から18:45まで和気あいあいのうちに12グループの「会員親睦会」が開かれ「誇りと連帯感」に包まれて今年のIMを終了しました。



第9グループ・IM報告



第9グループガバナー補佐
田中 量教（佐原RC）

第9グループのIMは2月16日、佐原、多古、小見川、佐原香取の4クラブ参加によって開催されました。

今回は、日本将棋連盟常務理事森下卓九段による講話と質疑を通し、人が成長するために必要な勉強、修行のありかたについて深く考える時間を持つことができました。

印象深かったお話の一つが「強くなるための三つの練習法」についてです。

一つは、実戦から学ぶこと。実戦型練習を「真剣に」なおかつ「数多く」こなすことが重要だということです。

二つ目は過去の事例や先人の経験から深く学ぶこと。単

に過去の棋譜を並べるだけでなく、「なぜこの手を打ったか」と自問し、さらに「自分ならこうする」というところまで考えることがプロとしての成長をもたらすということです。

三つ目に「勝手読み」をしないこと。自分がこの手を打ったら相手はこう打つはずだ、と決めつけてしまっはいけない。相手には自分とは違う考えがあることを前提に、自分にとっていやな手を打ってくることを想定し、「もっとよい手」を探究する心持ちで練習することが成長につながるということでした。

会議後は、クラブの垣根を越え親密な会話が交わされる光景が多々見られました。限られた時間の中でしたが、会員相互の知識と親睦とを深めるというIMの目的の一端を達成できたと確信しております。

最後に、日程の調整に際して地区および参加クラブにご迷惑をおかけしたことをお詫びいたします。



～ 橋岡久太郎ガバナーが選ぶ今月のロータリアン ～

平山 秀樹 (成田 RC) ロータリーの楽しさとは？



橋岡久太郎ガバナーは公式訪問時に「ロータリーを楽しむ」というお話しをしてくださいました。大変、我が意を得たりと想いました。世間にはいくらでも「楽しい」ことは存在しますが「ロータリーの楽しさ」はまた格別なのではないでしょうか？私が「ロータリーの楽しさとは？」を自覚したのは、東日本大震災後の成田 RC の五十周年式典でした。諸岡靖彦 GE が会長を務められた 10-11 年度、2011 年 4 月に五十周年記念式典が予定されていました。父、故平山金吾 PG が実行委員長で、かなり盛大に開催する計画でした。そんな中、2011 年 3 月 11 日に東日本大震災が起きました。震災についてはみなさまそれぞれのご体験と想いをお持ちかと思います。

震災の直後からこの状況では五十周年式典は延期しようという声がクラブの中で多くありました。諸岡会長（当時）と父は「いや、こうした状況だからこそ、規模を縮小してもやるべきだ。みんなが意気消沈している時こそ気持ちを明るくすることが大切だ。五十周年式典を通じて支援を呼びかけるべきだ」と会員のみなさんの説得に回りました。まだ、成田市ほぼ全域で計画停電が行われていた時期です。結果、諸岡会長と父の熱意に絆されて開催が会員の総意となりました。

式典の中で圧巻であったのは、成田山の山崎照義寺務長（当時）のご講演でした。山崎寺務長は、この日までに自ら激震地であり甚大な被害を受けた陸前高田に足を運ばれ、犠牲者の追悼のための護摩修行をされていました。ご自身がヨーロッパの激戦地等を訪れた時の体験をお話しになり、今回の震災でも弔られない数え切れない命があったことを宗教家として、どう

受け止めたら良いのか真剣に考え、行動されていることを語られました。また、「ロータリーの『奉仕の理想』とは、真言密教では『奴僕之行』だ」と喝破されました。成田山新勝寺に奉られる大日大聖不動明王は、他の多くの仏教の仏様は貴族や、僧侶の姿をされている中、大日如来の化身としてすべての民を救うためにスードラと呼ばれるインドの奴隷の格好に身をやつされています。自らを奴隷にまで落としても、衆生を救う覚悟が「奴僕之行」であるとおっしゃっていました。後に、ロータリーの研修に参加させていただき、「サーヴァントリーダシップ」について学ばせていただきました。まさに、不動明王の御心とロータリアンの奉仕の理想は一致するところがあると実感しています。他にも多くの来賓の方々が「震災後の今こそロータリーが奉仕の理想を実践すべきだ」とご挨拶されたと記憶します。結果、多くの方の心に被災された方々への支援の覚悟が植え付けられ、式典は大成功に終わったと私は信じます。

入会 2 年目の私はそれまでまだロータリーとはどこかで「功成名を遂げた方々のクラブ活動」というイメージを持っていました。しかし、諸岡 GE と父が奔走する姿、そして、山崎寺務長の「奴僕之行」のご講演、多くの方々の熱意が結集した五十周年式典を経て、ロータリーの奉仕の理想の「種」が自分に宿りました。友情と信頼に裏打ちされた、「奉仕の理想」の実践にこそロータリーならではの、「楽しさ」があると私は考えています。



2011 年 3 月 25 日 成田ロータリークラブ創立 50 周年記念坊入例会 於・成田山新勝寺



2011 年 4 月 50 周年記念式典 諸岡 GE と父 故平山金吾 PG

こども食堂訪問 靴下セットのプレゼント

柏西ロータリークラブ 社会奉仕委員会 委員長 宇田川博司

クリスマスが近づく12月12日より22日にかけて、市内6カ所と近隣1カ所の「こども食堂」を訪問し、食事に来た子供達一人ひとりに靴下3足セットをプレゼントしました。

靴下セットは4つのサイズに男女別のデザインで計8種類を用意し、柏西ロータリークラブの熨斗と、裏面には「じぶん おうえんだん」の詩を付け、透明袋に

入れました。

靴下は下着と同様に服飾としては後回しになる様で、プレゼントをもらった子供たちは、とても喜んでもらう事ができました。また、虐待や育児放棄によって一時保護をされている子供達に、児童相談所を通じて各サイズ合計50セットを寄付しました。



じぶん おうえんだん
つらいこと いやなこと
うまくいかないこと かなしいこと
なにかに じぶんがまげそうなき
こころのなかで おくきなこころで
ちからいっぱい じぶんをおうえんして
すこしやすんだら またちようせん。
ひやっかいでも せんかいでも。
どうしたら ぜったいまけないよ。
がんばれたひとみんなぞうなんだ。
どうせがんばっても……
ついでにあげるはずでできるけど
これだけばぜったいやつちだめ。
パワーがどんどんへちちうから。
じぶんのおうえんだんだから。
だれよりも あなたがせいこの
じぶんをしんじて。



(公財) ロータリー米山記念奨学会ニュース (ハイライトよねやま227号)

今月のトピックス

- ・2019学年度米山奨学生の選考を全地区で実施
- ・ホーチミンの学友グループが奉仕活動
- ・寄付金速報 ― 下期も順調にスタート ―
- ・北京・上海で学友が集合
- ・【訃報】評議員 佐藤博明氏（第2540地区）逝去

《今月のピックアップ記事》

ホーチミンの学友グループが奉仕活動

昨年12月16日、ホーチミンの米山学友グループが第16回奉仕活動を実施しました。ベトナムにはまだ正式な学友会はありませんが、ホーチミンでは学友たちが、年に数回の奉仕活動を行っています。

今回の訪問先はホーチミン市内の視覚障がい者福祉施設、An Binhホーム。以前にも同ホームで奉仕活動をしたことがあり、施設の子供たちと2年ぶりの再会を果たしました。子供たちから口々に「視覚障がい者マラソン大会でメダルを獲得した」「大学を卒業して就職することができた」などの嬉しい報告を受け、成長を実感する訪問となりました。寄付金約3万円のほか、調理器具やシャンプーなどの日用品を寄贈しました。

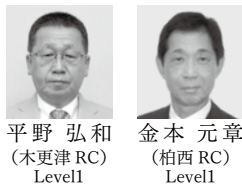
当日は、学友4人のほか、同学友グループが奨学支援しているHUTECH大学のベトナム人学生3人も活動に参加。「ベトナムの若者にも、私たち学友グループの活動に参加してもらうことで、奉仕の精神を身に付けてもらえたら」と、チュオン トウ イ ラン さん（2006-07／大宮北東RC）は期待を込めて語りました。

そのほかの記事は、ぜひPDF版をご覧ください。→ http://www.rotary-yoneyama.or.jp/summary/pdf/highlight227_pdf.pdf

寄付者紹介（敬称略）

ロータリー財団寄付

メジャードナー



マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



ベネファクター



新ポール・ハリス・フェロー

米山功労者



新ロータリアン（敬称略）



国際ロータリー第 2790 地区（千葉）出席・会員数報告（2019 年 1 月）

グループ	クラブ名	出席率 (%)	例会 数	会員数				
				2018 7/1	女性	当月	女性	増減
第1グループ	市川	86.80	2	35	0	42	2	7
	市川東	100.00	3	42	2	42	2	0
	市川南	83.41	3	21	2	21	2	0
	浦安	84.00	2	44	1	44	1	0
	市川シビック	85.29	3	32	0	35	0	3
	浦安ベイ	57.70	3	15	0	15	0	0
第2グループ	平均	82.87	2.67	31.50	0.83	33.17	1.17	10
	船橋	88.17	3	30	0	30	0	0
	船橋西	81.28	3	41	7	40	7	△1
	鎌ヶ谷	81.25	4	32	2	32	2	0
	船橋東	88.40	4	29	3	29	3	0
	船橋南	94.44	4	14	1	14	1	0
第3グループ	船橋みなと	87.46	4	18	4	19	4	1
	平均	86.83	3.67	27.33	2.83	27.33	2.83	0
	千葉	80.43	3	85	4	94	4	9
	新千葉	74.37	3	49	0	55	0	6
	千葉西	82.60	3	51	4	51	4	0
	千葉中央	93.06	3	31	0	32	0	1
第4グループ	千葉幕張	79.05	4	36	3	37	3	1
	千葉東	73.08	3	28	2	30	2	2
	千葉若潮	73.34	2	32	1	33	1	1
	平均	79.42	3.00	44.57	2.00	47.43	2.00	20
	千葉南	84.23	3	45	6	48	7	3
	市原	62.92	2	48	3	54	4	6
第5グループ	千葉港	52.00	2	24	3	27	3	3
	市原中央	79.98	4	50	1	49	1	△1
	千葉北	82.14	4	27	3	28	4	1
	千葉緑	92.50	2	23	1	21	1	△2
	平均	75.63	2.83	36.17	2.83	37.83	3.33	10
	木更津	77.80	3	28	4	32	5	4
第6グループ	上総	62.22	3	15	0	15	0	0
	富津中央	69.15	3	33	1	34	1	1
	木更津東	76.41	4	47	3	50	5	3
	君津	67.72	3	58	4	57	5	△1
	袖ヶ浦	83.92	2	24	4	25	4	1
	富津シティ	76.80	4	15	1	14	0	△1
第7グループ	平均	73.43	3.14	31.43	2.43	32.43	2.86	7
	館山	81.59	4	46	3	47	5	1
	鴨川	86.14	4	34	5	35	5	1
	勝浦	92.86	2	39	4	42	5	3
	千倉	73.33	3	5	2	5	2	0
	鋸南	100.00	2	14	1	15	2	1
第8グループ	館山ベイ	64.78	4	22	0	23	0	1
	平均	83.12	3.17	26.67	2.50	27.83	3.17	7
	茂原	81.67	4	62	5	62	4	0
	東金	84.20	3	15	1	19	1	4
	大原	89.33	3	10	1	10	1	0
	大郷	77.77	3	7	1	6	1	△1
第9グループ	成田空港南	61.97	3	32	0	32	0	0
	茂原東	75.64	4	22	1	21	1	△1
	茂原中央	64.13	4	22	2	23	2	1
	大網	78.89	3	31	1	30	1	△1
	東金ビュー	70.00	3	20	1	19	1	△1
	平均	75.96	3.33	24.56	1.44	24.67	1.33	1

グループ	クラブ名	出席率 (%)	例会 数	会員数				
				2018 7/1	女性	当月	女性	増減
第8グループ	銚子	82.20	4	40	3	40	3	0
	旭	70.30	3	45	4	46	4	1
	八日市場	62.75	4	37	2	39	3	2
	銚子東	85.63	4	29	2	32	2	3
	平均	75.22	3.75	37.75	2.75	39.25	3.00	6
	佐原	80.63	4	50	0	50	0	0
第9グループ	多古	71.43	3	17	0	17	0	0
	小見川	81.80	4	24	0	27	0	3
	佐原香取	77.19	3	24	1	24	1	0
	平均	77.76	3.50	28.75	0.25	29.50	0.25	3
	成田	68.63	3	72	5	70	4	△2
	八街	84.21	3	29	3	31	3	2
第10グループ	印西	64.09	4	20	1	19	1	△1
	白井	69.12	3	14	1	13	1	△1
	富里	60.07	3	29	0	32	0	3
	成田コスモポリタン	64.66	4	68	0	69	0	1
	平均	68.46	3.33	38.67	1.67	39.00	1.50	2
	柏	73.13	4	65	10	67	10	2
第11グループ	我孫子	89.65	3	27	2	29	2	2
	柏西	82.92	4	67	3	67	3	0
	柏東	74.23	4	41	9	41	8	0
	柏南	62.96	3	41	6	39	7	△2
	平均	76.58	3.60	48.20	6.00	48.60	6.00	2
	習志野	73.19	4	23	2	24	2	1
第12グループ	八千代	90.03	3	51	0	51	0	0
	佐倉	67.43	4	31	3	33	3	2
	四千代中央	81.50	3	22	1	23	1	1
	四街道	65.47	3	26	3	28	3	2
	習志野中央	65.95	3	49	4	48	4	△1
	佐倉中央	65.38	3	22	6	26	6	4
第13グループ	平均	72.71	3.29	32.00	2.71	33.29	2.71	9
	松戸	93.61	4	58	0	62	0	4
	松戸東	91.34	3	47	0	50	0	3
	松戸北	79.58	4	40	0	38	0	△2
	松戸中央	81.79	4	42	7	45	7	3
	松戸西	84.48	4	29	0	29	0	0
第14グループ	平均	86.16	3.80	43.20	1.40	44.80	1.40	8
	野田	81.80	3	52	7	53	6	1
	流山	73.80	3	14	3	14	3	0
	野田東	78.95	3	21	0	20	0	△1
	流山中央	81.00	3	23	2	22	2	△1
	野田セントラル	80.21	4	25	1	24	1	△1
第15グループ	平均	79.15	3.20	27.00	2.60	26.60	2.40	△2

クラブ数 83RC

2018 年 7 月 1 日	地区会員数	2,797 人
2019 年 1 月 末日	地区会員数	2,880 人
2018 年 7 月 1 日	地区女性会員数	189 人
2019 年 1 月 末日	地区女性会員数	199 人
当月平均出席率		78.13%
増減		+83
女性会員増減		+10

3月のロータリーレート

110円

地区大会記念ゴルフ大会

会場 久能カントリー倶楽部

千葉県富里市久能 722 TEL 0476(93)9000

日時 2019年5月20日(月)



競技要項

スタート時刻

in out 同時スタート 7:30 から

競技方法

18 ホールストロークプレー・新ペリア方式
 女子の部・シニアの部(70歳以上)・
 クラブチーム対抗戦,各表彰あり

アトラクション

ドラコン・ニアピン



参加方法

- ☆各クラブにメールでご案内いたします。
- ☆4月1日(月)午前10時より、各クラブより
Web サイトにてお申込みください。
- ☆定員(144名)になり次第締め切らせていただきます。



クラブチーム対抗団体戦実施

各クラブチーム3名の選手を予めご登録願います。



料金

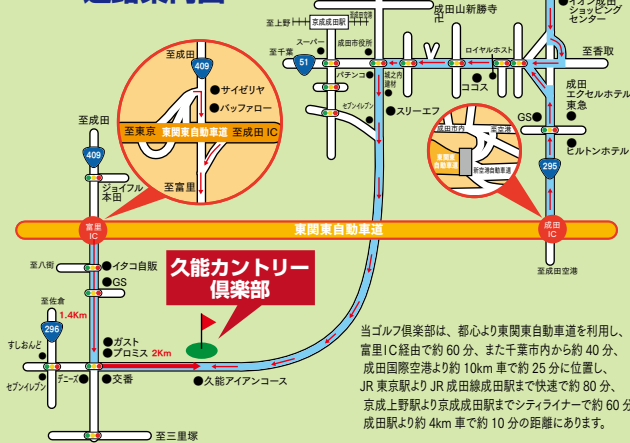
プレー代: 22,000 円

キャディ付4B/乗用カート/ワンドリンク付昼食/パーティ代含む
 ※ゴルフ場にて各自ご精算ください。

登録料: 10,000 円

※登録料はクラブで取りまとめて一括にてお振り込みをお願いします。

久能カントリー倶楽部 道路案内図



ガバナー 橋岡 久太郎

地区幹事長 野池 尚美

ゴルフ大会会長 長岡 貞雄

ゴルフ大会実行委員長 金谷 正明

お問合せ先 国際ロータリー第2790地区 2018-19年度ガバナー事務所

〒260-0042 千葉市中央区椿森 3-1-1-302

TEL043-284-2790 FAX043-256-0008

E-mail:18-19gov@rid2790.jp

【今月の表紙】 亥鼻公園(千葉城)の桜

亥鼻公園は、千葉市の中心街からほど近く街並みが眺望できる静寂なところです。園内には千葉市立郷土博物館(千葉城)、隣接する文化の森には千葉県文化会館、千葉県立中央図書館があります。

2019年3月23日(土)~3月31日(日)、ソメイヨシノが花開く頃「千葉城さくら祭り」が開催されます。夜には提灯が点灯し、千葉城のライトアップと桜の美しい光景が楽しめます。

詳細は、千葉城さくら祭り実行委員会(千葉市観光協会内)へお問い合わせください。

Tel:043-242-0007 <http://www.chibacity-ta.or.jp/>

ガバナー公式訪問報告

印西RC・白井RC 合同 (10月1日)



流山RC・流山中央RC 合同 (10月2日)



市川南RC (10月3日)



茂原中央RC・大網RC 合同 (10月10日)

